

12/24(金)の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル



報道発表資料の配付日時 12月24日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和3年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞受賞者の決定について		
記者レクチャー のお知らせ		発表者	
概要	<p>○ 内容 令和3年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞の受賞者が決定しましたので、お知らせします。 (詳細については、別紙、配布資料のとおり)</p> <p>また、贈呈式は令和4年2月24日(木) センチュリーロイヤルホテルで開催することとしております。</p> <p>日時 令和4年2月24日(木) 15時00分～16時10分 場所 センチュリーロイヤルホテル 20階「グレイス」 札幌市中央区北5条西5丁目</p> <p>○ 配付資料</p> <p>1 令和3年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞受賞者について 2 令和3年度北海道科学技術賞受賞者功績概要 3 令和3年度北海道科学技術奨励賞受賞者功績概要</p>		
参考	受賞者内訳 石狩振興局管内5名、胆振総合振興局管内2名、 十勝総合振興局管内1名		

報道(取材) に当たって のお願い	受賞者について広く道民の皆様にお知らせしたいと考えておりますので、積極的な報道をお願いいたします。	
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)

担当 (連絡先)	総合政策部次世代社会戦略局科学技術振興課 科学技術振興係(担当者:奥田、永瀬) TEL ダイヤルイン 011-204-5126 内線 26-824	
-------------	--	--

令和3年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞受賞者について

令和3年度受賞者及び贈呈式の日程が、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

○賞の趣旨

科学技術の研究あるいは実践活動を通じて、本道産業の振興、道民生活の向上に寄与された個人又は団体の功績をたたえ、道民の科学技術振興意欲の高揚を図る。

北海道科学技術賞は、本道の発展に功績のあった個人又は団体であって、科学技術上の優れた発明、研究を行い、その功績が顕著なものを対象とし、昭和35年度以来毎年行われており、令和2年度までに160人、21団体を表彰している。

北海道科学技術奨励賞は、本道を主な拠点として本道の発展に寄与する科学技術上の優れた発明、研究を行い、今後の活躍が期待される若手研究者を対象として、平成25年度に創設し、令和2年度までに40名を表彰している。

○受賞者

・北海道科学技術賞（3名）

あきた ひろとし 秋田 弘俊 氏	北海道大学病院 教授
「功績名：コンパニオン診断によるがん個別化治療の開発とがんゲノム医療の構築」	
いたくら けんいち 板倉 賢一 氏	室蘭工業大学大学院 工学研究科 名誉教授
「功績名：カーボンニュートラルな水素製造による産炭地域創生モデルの構築」	
ときの たかし 時野 隆至 氏	札幌医科大学 医学部附属フロンティア医学研究所 教授
「功績名：がん遺伝子からがんゲノム研究への貢献」	

・北海道科学技術奨励賞（5名）

おのでら やすひと 小野寺 康仁 氏	北海道大学大学院 医学研究院 准教授
「功績名：細胞内代謝の変化が発がんおよび治療耐性を誘導する分子メカニズムの解明」	
ごとう たつひこ 後藤 達彦 氏	帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター 助教
「功績名：鶏卵の食味関連成分における遺伝および環境要因の研究による畜産物の高付加価値化」	
そのした まさひろ 園下 将大 氏	北海道大学 遺伝子病制御研究所 教授
「功績名：個体レベルの効率的な新規肺がん研究基盤の確立」	
とみおか かつひろ 富岡 克広 氏	北海道大学大学院 情報科学研究院 准教授
「功績名：半導体ナノワイヤ成長技術とその次世代電子デバイスへの応用に関する研究」	
なかた だいすけ 中田 大将 氏	室蘭工業大学大学院 工学研究科 准教授
「功績名：北海道の航空宇宙産業発展につながるロケットスレッドの基盤技術研究」	

○選考方法

道内各市町村、大学、関係団体等に受賞候補者の推薦を依頼し、推薦のあった個人・団体について、北海道科学技術審議会に諮詢し、同審議会からの答申に基づき選考の上、決定した。

○贈呈式 ◇日時：令和4年2月24日（木）15時00分から

◇場所：センチュリーロイヤルホテル（札幌市中央区北5条西5丁目）